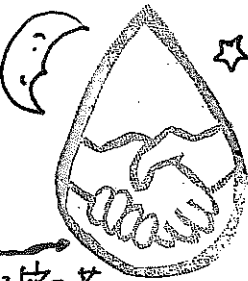


コミュニティ・スクール だより 令和7年 長月5号

福に富む人、富む自然に富む町、未来につながる福富町

コミュニティ・スクール推進員 奈良直子



8月30日の道の駅での花火大会。ご覧になりましたか？ 大きな空の花。音楽・アナウンスによる解説... 飽きさせない演出に拍手喝采。来場者は何千人だったのかしら？ 恒例のイベントになると、とびきり嬉しい。

●福・人・自然つながり日記

○竹に自治協議会から「交通安全」の幟をいただきました

夏休み期間中、児童・生徒の通学路に「交通安全」の幟を頂戴したことを、保護者から教えていただきました。学校をとりまく環境整備に感謝します。

○伊能忠敬が福富を歩いた？

9月4日、福富中学校の総合的な学習の時間「歴史グループ」が、広島大学の教授と旧竹に村営発電所跡を歩きました。「地歴ウォーク」で伊能忠敬の東広島での足取りをフィールドワークしておられる、熊原康博教授に、じかに指南していただきました。

その後、旧竹に村営発電所の社宅で小学生時代まで過ごした森奥さんに、当時の話を聞かせていただきました。100年に及ぶ旧竹に村営発電所の物語の一端を知り、すごい学びになりました。

伊能忠敬の日記によると、志和の杉坂峠を下って竹に地域に入り、測量して一泊。さらに、久茅地域を測量して乃美へ向かっていた...。日記を頼りに、旧道の測量経路について地図上で確定する作業は、町内外の歴史に関心ある方々が行いました。

そこでお願いします!

伊能忠敬が歩いた旧道を実際に歩けるように、草刈りに協力していただけますか？ 散策予定日、10月2日(木)に先立ち、9月12日(金)午後から草刈りを計画しています。且か太刀してくださる方は、福富小・中学校まで一報お願いいたします! (082-435-2341 担当:奈良)

おまけのクイズ:

旧竹に村営発電所での発電方法は、次のどれ?

- 1 火力発電 2 水力発電 3 風力発電 4 地熱発電 5 太陽光発電

川下の方へ2水力発電
正確には「水力発電」の規模が河川や用水路などの「水の落差と流れを利用して電気を作る発電方法。与から100年前も前にも竹に、久茅2つの村で、水力発電が行われていたんだ!



中国新聞記者も取材



取水口から発電所に続く導水路をのぞく歴史グループ。鉄管(100年前のモノ)を発見!

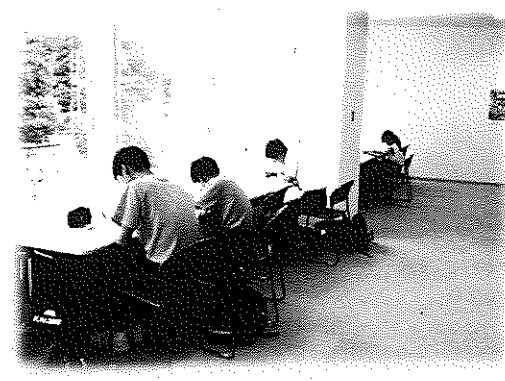
○「LUT in 福富支所」スタート

地域における子どもの居場所づくりとして、毎週木曜日午後4時から5時30分まで、福富支所内で児童・生徒が自習を始めました。「生活デザイン・工学研究所」(福富支所 倉作工芸室)でも、同じ時間過ごすことができます。

*「生活デザイン・工学研究所」は東広島市、マツダ株式会社、株式会社博報堂の3者が参加する団体です。

「生活デザイン・工学研究所」では、次のことができます。

- ① レーザーカッターを使ったものづくり
- ② 3Dプリンターを使ったものづくり
- ③ トイドローンの操縦体験
- ④ 調べもの(パソコンは自由に使ってOK)



9月4日、「生活デザイン・工学研究所」内は、子どもでいっぱい!

自習する小・中学生。支所ロビーに特設されたデスクで

前号で「ワ件」と書いた花守さんは「ワ軒」でした。訂正いたします。ごめんなさい。